

インドネシア ジャワ島中部の地質

＜脳田 浩二＞

ジョクジャカルタの西120kmの所にある“カランサンブンキャンパス”(The Karangsambung Nature Laboratory for Geology)は、インドネシアの地質を学ぶ大半の学生のための研修施設として毎年利用されている。その周辺には、ジャワ島ではめずらしい白亜紀付加体や褶曲した第三紀の地層がよく露出している。



1. ジャワ島中部にある地質研修施設“カランサンブンキャンパス”(The Karangsambung Nature Laboratory for Geology)。



2. ボロブドゥール寺院とジョクジャカルタ平野。



3. カランサンブン地域のアロン層(後期中新世から鮮新世)。



4. カランサンブン北部のオフィオライトの露頭。



5. カランサンブン地域の集落。



6. 中部ジャワにおける雨期の調査風景、河村幸男氏作画。